

2026年1月29日

原料費調整制度に基づくガス料金の調整について(旭川地区)  
(2026年3月検針分)

旭川ガス株式会社  
(小売登録番号:B0003)

当社では、本日確定した2025年10月から2025年12月の平均原料価格に基づき、2026年3月検針分のガス料金(単位料金)を、2026年2月検針分に比べ1m<sup>3</sup>あたり1.16円(税込)上方に調整させていただくこととなりましたので、お知らせいたします。

これにより、標準家庭(1ヶ月あたり15m<sup>3</sup>ご使用)への影響は、2026年2月検針分と比較して、17円の引き上げとなります。

なお、政府によるガス料金負担軽減支援により、2026年2月検針分～2026年4月検針分のガス料金が値引きされます。2026年2月検針分・3月検針分は1m<sup>3</sup>あたり18円の値引き、2026年4月検針分は1m<sup>3</sup>あたり6円の値引きとなります。

○一般契約料金

(消費税込)

	使用量区分	基本料金 (円/月)	単位料金(円/m <sup>3</sup> )		影響額 (円/m <sup>3</sup> )
			3月	2月	
料金表A	0m <sup>3</sup> から 18m <sup>3</sup> まで	876.70	192.41	191.25	1.16
料金表B	18m <sup>3</sup> を超え139m <sup>3</sup> まで	1,483.90	159.42	158.26	1.16
料金表C	139m <sup>3</sup> を超える場合	1,985.50	155.81	154.65	1.16

(注)各月のご使用量に応じて、A～Cの各料金が適用されます。

○標準家庭における影響

(消費税込)

1ヶ月のご使用量	3月のガス料金	2月のガス料金	影響額
15m <sup>3</sup>	3,762 円	3,745 円	+17 円

(注)標準家庭のガス使用量は、平成23年度の平均使用量実績に基づき算定しています。

\*ガス料金の計算方法

$$\boxed{\text{ガス料金}} = \boxed{\text{基本料金  
(税込)}} + \boxed{\text{単位料金  
(基準単位料金(税込) + 原料費調整による調整額(税込))}} \times \boxed{\text{使用量}}$$

(円未満切り捨て)

## <参考資料>

### 1.平均原料価格について

#### <平均原料価格の算出式>

$$\begin{aligned}
 \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格} \times 0.9788 + \text{プロパン平均価格} \times 0.0233 \\
 &= \underline{83,930 \text{ (円/t)}} \times 0.9788 + \underline{77,210 \text{ (円/t)}} \times 0.0233 \\
 &= \underline{\underline{83,950 \text{ (円/t)}}} \text{ (10円未満四捨五入)}
 \end{aligned}$$

#### ■原料価格の動向

(円/t)

	2025年10月～2025年12月 (3月検針分)	2025年9月～2025年11月 (2月検針分)	基準平均原料価格
平均原料価格	83,950	82,680	50,150
LNG平均価格	83,930	82,650	
プロパン平均価格	77,210	76,410	

$$\begin{aligned}
 \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\
 &= \underline{\underline{83,950 \text{ (円/t)}}} - \underline{\underline{50,150 \text{ (円/t)}}} \\
 &= \underline{\underline{33,800 \text{ (円/t)}}} \text{ (100円未満切捨て)}
 \end{aligned}$$

### 2.単位料金の調整について

#### <単位料金の算出式>

$$\text{単位料金} = \text{基準単位料金} + \text{単位料金調整額}$$

$$\begin{aligned}
 \text{単位料金調整額} &= 0.081 \text{ (円/m³)} \times \text{原料価格変動額} / 100 \text{ (円/t)} \times (1+\text{消費税率}) \\
 &= 0.081 \text{ (円/m³)} \times \underline{\underline{33,800 \text{ (円/t)}}} / 100 \text{ (円/t)} \times 1.1 \\
 &= \underline{\underline{30.11 \text{ (円/m³)}}} \text{ 小数点第3位切捨て}
 \end{aligned}$$

(※)原料価格変動額100円/tにつき、1m<sup>3</sup>あたり0.081円調整します

(円/m<sup>3</sup>)

	基準単位料金	単位料金調整額	3月単位料金
料金表A	180.30		192.41
料金表B	147.31	12.11	159.42
料金表C	143.70		155.81

(消費税込)

※政府の支援で、18円/m<sup>3</sup>が値引きされています

#### 【原料費調整制度の概要】

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1m<sup>3</sup>あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(50,150円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、プロパンの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、1m<sup>3</sup>あたり0.081円単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、プロパンとも貿易統計実績によります。